



商工

石巻かほく

発行:石巻かほく商工会 発行者:会長 生出 竜哉 2025新春ダイジェスト版



巳
2025
新春号

謹賀新年

新春を迎え皆々様の

ご多幸をお祈り申し上げます

北上十三浜沖から昇る朝日

石巻かほく商工会員総数505名

(令和6年12月20日現在)

- 一般会員 429名(本所支所合計)
- 定款会員17名●特別会員59名

■ 河北本所 会員数 245名

〒986-0101 石巻市相野谷字飯野川町 157-2
TEL0225-62-3161 / Fax0225-62-2742
メールアドレス kahosyou@abelia.ocn.ne.jp

■ 北上支所 会員数 103名

〒986-0202 石巻市北上町橋浦字大須 215
石巻市北上保健医療センター内
TEL0225-67-2329 / Fax0225-67-2022
メールアドレス nikkori@cocoa.ocn.ne.jp

■ 雄勝支所 会員数 81名

〒986-1335 石巻市雄勝町下雄勝2丁目5
TEL0225-57-3077 / Fax0225-57-3010
メールアドレス ogaskk@coral.ocn.ne.jp

商工会 HP → <https://ishinomaki-kahoku.com/>

石巻かほく商工会

検索

会長挨拶



石巻かほく商工会

会長 生出 竜哉



新年明けましておめでとうございます。令和七年の新春を迎え謹んでお慶び申し上げます。

経営環境は、コロナ禍による購買行動の変化、脱炭素社会への移行、さらには少子高齢化による人口構造の変化など、かつてないほど急速な社会の構造変革の只中にありました。

また、経営環境においては原材料・エネルギー価格の高騰、定額減税の実施、デジタル技術の急速な進歩、働き方改革の深化、さらには人工知能の普及など、会員事業者の皆様は、これまで経験したことのない多様な課題に直面した大変厳しい一年でありました。

こうした状況下において、当商工会では、国・県や石巻市が展開する支援施策の情報提供と、デジタル化や事業再構築に向けた実践的な支援を重点的に取り組んで参りました。特に、急速に変化する経営環境に対応が難しい小規模事業者に対しては、具体的な経営計画策定への支援や技術導入支援を通じて、事業者の持続可能な

成長を後押しするとともに、今後も巡回訪問、窓口相談を通じて、会員の皆様に寄り添った支援に努めて参ります。

一方、事業承継や働き方改革、さらには地域経済の活性化は、依然として重要な経営課題となっており、特に、サステナビリティへの対応、人材育成、後継者問題など、小規模事業者を取り巻く課題はますます複雑化しており、これらの多岐にわたる課題に対し、単なる支援にとどまらず、事業者と共に考え、共に行動する伴走型支援をさらに強化し、地域企業の持続的な発展と地域活性化に全力を尽くす所存であります。

已年は古くから新しい可能性が開ける年と信じられ、発展や飛躍が期待されると言われておりますが、このような年の幕開けにあたり、会員皆様の事業発展、関係各位にとって実り多き一年となりますようご祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。



石巻かほく商工会役員一同

- 会長 生出 竜哉 (河北支部)
- 副会長 保科 光昭 (雄勝支部)
- 副会長 千葉 幸一 (北上支部)
- 理事 小林 伸幸 (河北支部)
- 理事 阿部 雅男 (河北支部)
- 理事 今野 将克 (河北支部)
- 理事 日野 克則 (河北支部)
- 理事 遠藤 敦士 (河北支部)
- 理事 高橋 章弘 (河北支部)
- 理事 永沼 孝浩 (河北支部)
- 理事 加納 竜司 (雄勝支部)
- 理事 高橋 陽一 (雄勝支部)
- 理事 高橋 敏也 (雄勝支部)
- 理事 佐々木 泰彦 (北上支部)
- 理事 西條 武弘 (北上支部)
- 理事 大内 俊彦 (北上支部)
- 理事 遠藤 俊 (河北支部)
- 理事 小関 淳一 (河北支部)
- 理事 佐々木 伸一 (河北支部)
- 理事 横山 宗一 (河北支部)
- 理事 齊藤 貴之 (河北支部)
- 理事 上野 美紀 (北上支部)
- 理事 武山 英樹 (北上支部)
- 監事 阿部 浩史 (雄勝支部)



経営計画策定セミナー及び個別相談会を開催します。

成功の第一歩は計画から！
経営計画作成を学び、「小規模事業者
持続化補助金」を活用して販路開拓・業
務効率化に取り組んでみませんか

日時 令和7年2月5日(水)
場所 石巻かほく商工会 河北本所
時間 14時から
内容 セミナー
個別相談会 (予約制)
詳しくは同封のチラシ商工会HPをご覧ください

- ★経営目標・方針の明確化
- ★様々な助成金・補助金申請の活用
- ★金融機関との資金調達交渉材料に
- ★後継者へ事業を引継ぐのに現状を把握したい
- ★創業に向けて計画を作っておきたい等をお考えの事業者に最適です！

講師

よこお経営労務管理事務所
代表 横尾 徳仁 氏 (中小企業診断士)

事業計画策定支援、補助金申請支援、営業戦略等の経営、人事労務管理等の人材コンサルティングの労務面等、企業から診る総合的な支援を行っています。



申込▶同封のチラシ受講申込書に必要事項を記入し石巻かほく商工会河北本所 FAX62-2742 に申込下さい

退職金の準備を中小機構がお手伝いします！

安心安全 国がつくった
小規模企業共済
こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある
自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

制度の特長

- 1 経営者のための退職金制度**
小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または会社等の役員の方が事業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。
- 2 掛金は全額所得控除**
掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。
- 3 受取時も税制メリット**
共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

- 契約者貸付けの利用が可能
- 共済金の受給権は差押禁止
- 契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。
- 共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外に差押禁止債権として保護されます。

加入資格・手続きについてのご質問をチャットでご回答いたします。
詳しくは右記のQRコード又はホームページからご確認ください。

チャットボットなら24時間・365日お問い合わせにお答えします

加入・掛金のご質問はこちらをクリック
24時間いつでもチャットで質問可能です

先着相談室 TEL.050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00~17:00

Be a Great Small 中小機構

あなたも家族もまるごと守る！頼れる補償の 商工会の福祉共済

毎月ご加入いただけます!!

大切な、商工会会員の皆さま、だからこそ加入できる特別な制度です!

ご加入できる方
商工会の会員とその家族、会員の従業員とその家族、商工会・連合会の役職員とその家族であって健康な方が対象となります。
〔「病氣」の補償および「トータル」「がん」補償、シンプル「がん」補償の場合、健康状態に関する告知義務があります。〕

「けが」の補償
「病氣」の補償
シンプル「がん」補償
トータル「がん」補償

けが・病氣・がんにしっかり備える

さらに福利厚生も充実!
福祉共済加入者・被共済者の皆様は、自動的に商工会プラチナ倶楽部の会員になり、「ペネフィット・ステーション」(運営:ペネフィット・ワン)の優待サービスをご利用いただけます!

お問い合わせ・資料請求はご加入の商工会まで ※一部の商工会においては取り扱っていない場合があります。

このチラシは福祉共済および東京海上日動火災保険(株)の団体総合生活保険(医療補償基本特約・がん補償基本特約)・総合生活保険(個人賠償責任補償)の概要についてご紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合は、ご加入の商工会までお問い合わせください。

取扱代理店: 共済シェアドサービス株式会社 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館12F TEL:03-6268-0771 引受保険会社: 東京海上日動火災保険株式会社 担当課: 広城法人部法人第一課 東京都千代田区三番町6-4 TEL:03-3515-4147

2024年8月作成 24TC-002637

共済内容についての【お問合せ・ご相談】につきましては、石巻かほく商工会本所・各支所にご連絡下さい

雄勝支所業務日変更のお知らせ

令和6年6月より週3日(月曜・水曜・金曜)の業務日としておりましたが、税務確定申告の繁忙期に伴い業務日を拡大することとなりましたのでお知らせいたします。

【業務日】

毎週月曜から金曜日まで(祝日を除く)

【時 間】

8時30分から17時15分まで

【変更開始日】

令和7年2月3日(月)から

ご不明な点がございましたら
商工会までお問合せ下さい

河北本所 0225-62-3161

北上支所 0225-67-2329

雄勝支所 0225-57-3077



青年部

広域エリア別指導者研修会開催される

去る12月12日(木)に石巻かほく商工会河北本所を会場として、青年部広域エリア別指導者研修会が部員7名参加のもと開催されました。



研修では、株式会社街づくりまんぼう街づくり事業部部長の荻谷智大氏を講師にお迎えし、「若い世代と街をつなぐ」をテーマに東日本大震災前後の街づくりの取り組みについて講演いただきました。

震災前は食とマンガで商店街を活性化し、震災後は川と食を通じて中心市街地の魅力を向上させてきた経験を共有し、新たなチャレンジや交流の機会を創出することの重要性を学びました。市民が誇れる、訪れたい街づくりが地域活性化の鍵であることを理解し、参加者にとって大変有意義な研修会となりました。

志木市商工会青年部との交流深める

去る10月13日(日)、埼玉県志木市商工会青年部との交流事業としてご招待していただいた「志木スパイシーフェス 2024」が開催されました。



当商工会青年部員8名が参加し、会場である志木駅前ペDESTリアンデッキにて、十三浜産ほたて浜焼きの販売を行いました。当日は天気にも恵まれ、販売開始前からお客さんが並び始めるなど終始盛況な状態で進みました。何度もリピート購入してくれるお客様もおり、夕方には準備した活ほたて1,000枚を完売することができました。イベント終了後は、志木市商工会青年部員と懇親会を行い、志木市商工会清水会長にもご参席いただくなど、互いの親睦を深めることができました。



弾丸ツアーのようなスケジュールでのイベント参加になりましたが、美味しいと喜んでくれたお客様が多く、非常に達成感のある事業となりました。